

四季報

はるか

2015. 1 月 No.111



新年いっしょに

理事長 渦尻敬治郎

明けましておめでとうございます。

皆様には輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

安倍内閣が進める戦後レジームからの脱却のなかで、社会福祉法人（1万9810法人）に求められるものは……

①社会貢献事業への取り組み

②主体制の確立と公費依存からの脱却

③福祉の地方分権化への対応の3点です。

そこで当法人は行政とのコラボレーションによる地域貢献活動及び地域活性化に伴うようなイベントの協賛に力をそいで、いきたいと考えております。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

平成二十七年 元旦

11月3日

厳島神社の秋祭り

11月3日は厳島神社の秋祭り！
今年には抜けるような青空となりました。

つつ抜けの青空光る秋祭り

春賀の里に祭り太鼓が鳴り始めると獅子舞が氏子の家を回り始めます。

子供神輿も元気よくワツシヨイシヨー！やって来ました。

秋日和子供御輿の声はずむ

利用者は玄関に集まって神輿の成りを待ちます。

神輿が玄関に設置され神主のお払いと巫女さんの舞を待って、お賽銭を入れて参拝しました。

今年は東宇山の古芸が来園され、いちだんと華やいだ秋祭りになりました。

一本杉のお旅所では鈴神楽と雄雌の獅子舞の競演が奉納され、利用者は地域の方々と五穀豊穡を祈りました。

お旅所へ神輿の列や豊の秋



大洲ホーム玄関に設置された神輿



肩車獅子の荒技が披露されました



東宇山の古芸は、2年に一度披露されます



子ども神輿がやって来た！

11月9日

三善ふるさと祭り

樋口圭介
山下友美

第19回三善ふるさと祭りが三善小学校運動場と体育館で行われ、獅子舞競演、芸能発表、バザーなどが行われました。

大洲ホームからは利用者の作品展示とダンス「妖怪ウォッチ」を発表しました。

「妖怪ウォッチ」は子供さんに人気で一緒に歌ったり踊ったりしました。

名物の焼きそばは、200食を完売して、売り上げ金を三善ふるさと祭り実行委員会に寄付しました。

地域の方からは心温まる差し入れがあったりして、地域との絆を深めました。



売り上げ金は実行委員会に寄付しました



職員有志8名の“妖怪ウォッチ”

レクバレー大会

生活支援員 前田 崇 晶

三善会グループの職員有志64名が集い、6チームを編成して2日間に渡りリーグ戦を行いました。



三善グループのレクバレー大会

今回は事務と厨房の混成チーム「サッチャン・タツちゃん」が優勝し、準優勝は新事務所の「アタックる1」でした。

熱戦を終えて笑顔の

レクバレー

日頃あまり顔を合わすことがない職員がレクバレーを通して親睦を深めて、いい汗をかきました。

お亥の子さん

利用者代表

坪田 信 幸

私の地元、旧小田町にも亥の子突きがあります。

「♪お亥の子さんという人は」子供達がわらで作ったワラボテを地面にたたきつけて豊作や無病息災を祈ります。

亥の子唄近づく声を

門で待つ

作 植田勝芳

ここ大洲ホームにも子供達がやって来て、無病息災を祈ってくれました。

私は「神様の使いがやってきた!」とありがたく思いました。



大洲ホームの亥の子突き

クリスマス文化の創造

生活支援員 富永さやか

今年のクリスマス会は、渦尻施設長が編成したピアノ・サックス・ギターのトリオが演奏した『クリスマススイブ』が利用者によって、新しい形のクリスマス文化を創造しました。



オープニングイベント

大洲ふじかげコーラスの歌声ボランティア(代表 白石美子)は格調高いクリスマスソングなどを披露して下さり盛り上げました。

ドキドキケーキ作りはふじかげコーラスのおじさんや家族会のお母さんも参加してハッピークリスマスでした。

クリスマス楽しみいっぱい夢心地

作 渡辺麻矢



ドキドキケーキ作り



大洲ふじかげコーラス

を支援いたします

夢、ふたたびの冬の旅 (10月28～30日)

利用者 平 高 浩 二

私の願いを聞いて下さった長壁新さん・城本直也さんと共に念願の北海道旅行へ行く。

早朝、まだ暗い内にホームを出発し、松山～羽田～新千歳と3時間余りの快適な空の旅で、憧れの北海道へ到着する。

北海道初冠雪に迎えられ

出迎えてくれた介護タクシーの方によると、今朝、札幌は初雪が降りこれからが冬本番だそうだ。肌を刺す風の冷たさや白樺林、どこまでもまっす



クラーク博士像の前で！

ぐに続く道、山並み遠く広々とした大地とこれぞ北海道という風景に感動する。羊ヶ丘公園にて、クラーク博士の像や札幌ドームをバックに記念写真を撮り、ジンギスカン(羊肉)を味わう。

外に出ると突然の風雨に身体も震う寒さに車へ急ぐ。大倉山スキー記念館へ寄り、時

計台・道庁他(車中)を見学し、ホテルへ、趣向をこらした料理に舌つづみを打つ。

2日目、小樽へ向い、石原裕次郎記念館にて、懐かしい映画のシーンやドラマ(西部警察)に登場したパトカーなどを見る。その後は、小樽運河や硝子工房などを廻り、羊蹄山(蝦夷富士)・洞爺湖などを車窓に見て、函館へ。

洞爺湖の水青々と冬日受け

宿へ着き、北の山の幸海の幸を楽しみ、沖合いの鳥賊釣りの漁火を眺めつ、初めての露天風呂へ浸かる。

冬の宿漁火眺む露天風呂

3日目、暖かい日射しの下、朝市の活気あふれる売り声を聞き、五稜郭タワーより、函館市街を一望し、空港へ。あれこれと土産を選び、帰路へ着く。今回、このような楽しい旅行が出来たのは、長壁さん・城本さん始めご協力頂いた皆様方のお陰だと心より感謝しております。

三善会の職員2名がコスモスボランティア制度を利用して、同行しました。

11月
16日

お好み焼き

利用者代表

井上良一

自治会が企画した

お好み焼き会をおこないました。

大洲ホームの中庭に鉄板焼器を2台設置して、家族会と役員ボランティアに焼いてもらいました。



自治会のお好み焼き

こんがり焼けたあつあつのお好み焼きはとてもおいしかったです。ボランティアの皆さんには私達の企画した行事にいつも気配り下さって感謝しています。

大洲ホーム塾

生活支援員 山本太紀

日中活動の一環として月2回「大洲ホーム塾」を行っています。今回は脳トレを行いました。



「ストループテスト」の脳トレ

脳には前頭前野と云う部位があり、鍛える事によって脳の機能が若返ります。簡単な問題を大きい声を出して解いていくトレーニングです。問題が解ければおおいに誉めてあげ、楽しみながら学習します。今日はストループテストと言って様々な色で書かれた名前の「文字の色」を答えるトレーニングを行いました。

利用者の生き甲斐

愛媛FCを応援しています

尾崎則夫さんの観戦記

ボランティア 後藤 隆 仁
尾崎則夫さんの愛媛FC観戦ボランティアでニンギニアスタジアムへ応援に行きました。試合相手は強豪の「ジェフユナイテッド千葉」でした。
尾崎さんはサポーターのユニホーム姿で、メガホンを手に応援されました。
結果は「引き分け」でしたが、楽しい一日を過ごされました。



愛媛FCグッズ「一心」で応援しました

かまぼこ板の絵展

生活支援員 山本 太 紀

第20回全国「かまぼこ板の絵」展覧会の見物にギャラリー城川へ行きました。大洲ホームからの出展は連続16回目になります。

ギャラリー城川の玄関ではいちすいず!



館内には国内外から9502点の作品が展示されていました。

秋日和かまぼこ板に夢描き

第1回からの優秀作品も展示されていて年々レベルが上り、規模も大きくなっていると感じました。
利用者は沢山の作品を見て回り大洲ホームの作品を見付けると嬉しそうでした。

11月1日

お父さんの入院見舞

利用者 片山 純 二

松山の天山病院に入院中のお父さんのお見舞いに出かけました。4月に行つてから約半年ぶりになります。介護タクシーで天山病院に着くと、お兄さんが玄関で待っていてくれました。お兄さんと一緒に病室に入ると、お父さんが笑顔で迎えてくれました。病室には、おばさん達も来てにぎやかになりました。お父さんは、話は出来ませんが、にこにこ笑って話を聞いていました。
1時間あまりのお見舞いでしたが、お父さんやお兄さんに会えて嬉しかったです。



魚釣り

利用者代表

菅原 研一

待ちに待った魚釣り！
釣り好きの利用者が長浜の新波止場へ！「大物が釣りたい！」と自分の釣り竿を片手に意気揚々と出掛けました。



長浜の新波止場

けれども浜は風が強くて竿を出すこともままならない状態でした。
釣竿に

あたり待ちたる

新波止場

残念ながら魚は釣れなかったけれど沖の景色を眺め、おいしいお弁当を食べました。
来年こそは大物を釣りたいと思いました。

第三者苦情処理委員会

地域代表 城戸 良一

2014上半期の委員会が開催され、各事業所からヒヤリハット等の



第三者苦情処理委員会

詳細な報告を受けました(写真)。
ヒヤリとした事、ハットした事の報告がゼロになることは難しいと思いますが、スタッフの目配り、気配りで改善に努められていることが伺えました。

第三者委員

城戸良一様(地域代表)

白石清美様(粟津小学校長)

三善会では各事業所で発生した事故や苦情などの内容を第三者委員会にかけて検討し、事故の再発防止に取り組んでいます。

サービス管理責任者

樋口圭介

◇◇◇◇◇◇◇◇◇ ボランティア ◇◇◇◇◇◇◇◇◇

ブランケットの
ミニコンサート

生活支援員 山本 麻耶

『秋風の吹く頃にまたお会いしましょうね…』夏に続いての約束を守って下さいました。

ボーカル 池田加志子様

ピアノ 西山千春様

赤とんぼ・赤いリンゴ・少年時代など…懐かしい昭和の唄…



ブランケットの公演

きれいな歌声とピアノは時代劇ヒットパレードと続きました。プログラムが進むにつれて利用者も一緒に口遊み、とてもハッピーなひとときを過ごしました。アンコールは全員で「ふるさと」を合唱しました。

大洲歌唱クラブ

クラブ代表 後藤 修身

10月30日午後、会場は春先の様な暖かい日射しの中で8名が訪問させて戴きました。



大洲歌唱クラブ

あれから一年が経ったのに、お会いした方々は変わらず暖かい笑顔でむかえてくれました。

“南部蝉しぐれ”に始まり全16曲をやく一時間をかけ歌わせて戴きました。皆様に楽しんで戴けたものと思っております。最後の曲は全員で「大洲ホーム（有楽町）で逢いましょう」を歌い、来年も又お逢いする事を約束させて戴きながらお別れをさせて戴きました。来年が楽しみです。本当に有難うございました。

11月11日

東中の合唱訪問

生活支援員 富永千代子

大洲東中学校1、2、3年生による合唱訪問がありました。

今年は、6曲（君をのせて、手紙、チェンジグ〜）歌の披露をして頂きました。

ピアノのすばらしい演奏、女子のきれいな澄んだ声、男子の迫力ある低音の声のハーモニーがホール内響きわたり利用者、職員がうっとり聞き入りました。



東中の合唱訪問

最後に利用者からの突然の「アンコール！」に心よく一曲披露して下さいありがとうございました。利用者の方も、「よかった。」と笑顔で喜ばれていました。

ボランティアは、大洲ホーム独自の有料ボランティアです。



丸山公園の紅葉狩り

丸山公園の紅葉は今が盛りで真赤に燃え、いちようの落葉が金色に輝いていました。コスモスボラ

走りけり

介護タクシーで肱川添いの紅葉を楽しみながら、いろんなお話も聞けました。

行く秋の日向の道を

ひなた



お寿司屋さんで ハイチーズ

コスモスボランティア
生活支援員 山下 友美
下崎さんの里帰りをコスモスボランティアでサポートしました。凄く楽しみにしておられました。昼食はだいすきなお寿司を食べてからいざ出発!!

勉強会いろいろ（研修・訓練・視察）

災害時の訓練（土石流想定）

防火管理者 宗 金 清 一

今回の訓練は地震が発生して、土石流が起こったという想定で行いました。揺れが治まるのを待って、利用者の安全を確保してから、避難誘導を行いました。消防署の方の助言では、災害時には、来る事も困難になるかもしれないで、そこにいる職員が、「最大限の努力をして、被害は最小限に食い止めるようにして下さい。」と言われました。毎月実施している避難訓練や救急訓練を通して、緊急時には身体が動くようにしていきたいと思えます。また、地域住民の方々や消防団の方々にもご尽力をお願いしたいと思います。



（10月2～3日）

国際福祉機器展示 in

東京ビックサイト

事務課長 藤 原 誠 人

東京ビックサイトで開催の国際福祉機器展に職員有志3名が自主参加して、勉強してきました。

自己研鑽と利用者さんにより良いサービスを提供したいとの思いで参加しました。今回は腰痛予防のための新しい機器の発掘とサービス向上のための機器はないかと、広い会場を歩き回りました。

福祉機器の開発は日進月歩でめざましい発展を遂げています。仕入れた知識を現場に生かしたいと思えます。



（10月23～24日）

職員研修会 in 愛媛

生活支援員 富 永 千 代 子

第19回愛媛県身体障害者施設協議会研修大会に参加して、「介護過程の意義と目的」「リスクマネジメントの考え方」について研修しました。

今大会は、県内10施設、31名の参加がありました。

介護過程については、専門的な技法・介護過程の展開方法の演習を行いました。

リスクマネジメントの考え方においては、ヒヤリ・ハットでは、転倒・誤薬が多く、事故を防止する為に組織でルールを作り、誰が見ても理解できるように対応しなければならないということを学びました。今後、今回学んだことを活かし観察力を身に付け事故のない生活が送れるよう支援していきます。



職員研修大会

利用者作品集

大洲ホーム文芸

俳句の面白さは自分が見た風景を口調のいい575にはめこんで季節感を表現することにあります。沢山読んで沢山捨てることが上達の秘訣と言われます。

秋冷えに入れて飲む茶の甘露かな

作 植 田 勝 芳

はぐれたるうり坊かけし秋の庭

作 平 高 浩 二

風かおる散歩楽しき父思ふ

作 土 井 富 喜

色彩と競いし山の秋盛り

作 植 田 勝 芳

太陽に目立たず出てる秋の月

作 高 田 栄 作

セーターを着るたび思う母の愛

作 泉 美 代 子

山の上風に吹かれてみかん狩り

作 片 山 和 正

寄せ鍋やしめはうどんか雑炊か

作 高 田 栄 作

入れ替わる手足となりし獅子が舞う

作 植 田 勝 芳



谷本先生の俳句教室

グループホーム 春の風便り

年頭ご挨拶

グループホーム春の風

管理者 徳 森 利 弘



あけましておめでとう
ございます

旧年中はグループホーム春の風に

対する一方ならぬご厚誼を賜り厚く御礼申し上げます。

当グループホームには地域との共生を目指す拠点として地域交流室「ひだまり」があります。

各地域のサロン、各種ボランティア様が訪問して下さり入居者様と楽しくあたたかい交流をして頂いています。

また、利用者様に脳の活性化に役立つ『公文学習療法』にも積極的に取り組んでいます。

簡単な計算や読み書きをして脳の血流を促し、職員と昭和初期の暮らしを描いた挿絵を見ながら若かった当時の頃を思い出してお話が弾みます

重い認知症になっても最後までその人らしく生きられる施設でありたいと思います

本年も何卒よろしくお願い申し上げます

平成二十七年元旦

10月14日 臥龍いきいきサロン

介護員 富永美千代

臥龍いきいきサロンの方々18名が来園されました。ホール・居室などを見学され、その後、ひだまり室にて利用者の方との交流を図りながら、ゲームをして楽しんだり、昔、懐かしい童謡の歌を手拍子で一緒に歌ったりと、利用者共々、楽しい時間を過ごされ、短い時間でしたが、皆さん満足されていた様子でした。

お花も頂きました。ありがとうございました。



臥龍いきいきサロンの来園

長 浜 祭 り

管理者 徳 森 利 弘

かき手が、神輿に誇りを乗せて、住吉神社の三休みこしがお成りになりました。

春の風の玄関には威勢のよい掛け声やはやしが響き、華やかな秋祭りがやってきました。

春の風に三休みのこしがやってきました



利用者はテラスに集まり、手を合わせて拝まれました。

秋祭り遠き昔を思いけり

※いただいたお札は大切にお供えています。

利用者さんの誕生会!!

介護員 青石千春

私の担当する、利用者さんの誕生会をしました。春の風のオープン以降で初めての誕生会!!職員と利用者さんとの協力で、素敵な誕生日飾りも出来て、みんなが誕生会を楽しみにしていました。



赤飯を炊いてハッピーバースディ

誕生祝いにはケーキと赤飯を用意して、みんなで「誕生日おめでとう」の歌を唄い、職員からの寄せ書きを渡すと、「ありがと」と笑顔で喜んで頂きました。みんなから祝福され、心温まる誕生会になりました。

デイサービスセンター 春賀便り

年頭ご挨拶

デイサービスセンター春賀

所長 有反 武子



謹んで新春のお慶びを申し上げます。

旧年中は皆様より温かいご支援ご協力を頂きました事、心より厚くお礼申し上げます。今年も介護保険法の改正が施行されますが、理念の「いちごいちえ一期一会」はゆるぎません。年を取り、新しい集団の中に入るのとはとても決心のいるものですが、そこには新しい出会いがあります。

私達はこの出会いを大切に、その人らしく楽しみながら頑張れる大事な場所として、より強い幹となれるよう根をはつていきます。人生模様はそれぞれですが、その一つ一つの大切さを職員も共感し、精進し成長して参ります。本年もよろしくお願い申し上げます。

平成二十七年元旦

11月22日

紅葉見物ドライブ

介護員 浅井 佑輔

♪秋の夕日に照る山もみじ…

ご利用者の皆さんと紅葉見物へ出発!!
今年は新谷稲荷山と五十崎の竜王荘へ行きました。

裏おもてを見せ表もみぢを見せて散る紅葉

良寛

真赤になったもみじや金色になったいちようがとてもきれいでした。

もみじ見物



デイリンピック 紅勝て! 白勝て!

介護員 石山 愛

デイサービスセンター春賀のデイリンピックを紅白に分かれて行いました。

ハチマキを巻くと顔付も変わり、やる気一杯の利用者さん!

玉入れ競争・借り物競走など…春賀ならではの種目を企画して盛り上がりました。借り物競走では「メガネ貸して!」「ボール何処?」と真剣勝負! 応援にも力が入り、笑い声一杯でした。「勝ったぜ!」「よう走ったわい!」生き生きした表情がとても素敵でした。



ボールをはさんで1位ゴール



筒はこび競争

グループホーム 春の風便り

11月8日

長高
フェスティバル

長壁 新

長浜高校フェスティバルの案内状を華道部の生徒さんが持ってきて下さり、利用者有志が見物に出掛けました。



長浜高校玄関前で!

長高の水族館は、生徒さん達がいろんな魚を飼育されていて全国的に有名ですが、今日はじっくりと見物させて頂きました。

長高はグループホーム春の風に隣接していて、生徒さん達の日々のくらしが身近に感じられ、いつも元気をもらっています。

グループホーム はるか便り

年頭ご挨拶

グループホームはるか

所長 西本恵子



明けましておめでとうございませう。
旧年中は大変お

世話になりました。

当ホームは地域の皆様に見守られて11年目を迎えました。重い認知症になり、自宅で暮らすことがむづかしくなった方が、限りなく家庭に近い環境で共同生活をしていただけます。
冬ぬくし終の住処の

ホームかな

人はみな平等に老い、健康を失って次第に孤立化していきますが、元気で生き生きと自分らしく生活できることを豊かな人生だと思います。

私達は「長生きしてよかった、いい人生だった」と言っていただけのような、人生のお手伝いをしております。本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

平成二十七年元旦

介護福祉士受験のための実務研修を終えて

介護員 西田 洸輔

三善会グループを会場にして開催された介護福祉士資格取得のための実務者研修が10月12日に終了しました。

介護過程では、介護の基礎から教えて頂き、何度質問しても嫌な顔をせず優しく、わかりやすく答えて下さいました。

また、医療過程では経管栄養や喀痰吸引を学び、命に関わる行為だと言うことを厳しく教えて頂きました。

介護福祉士の資格取得は平成28年度から実務経験3年+実務者研修(450時間)に改められます。



実務者研修
於：デイサービスセンター春賀

紅葉狩り

介護員 谷口 愛子

利用者さん有志と内子の龍王公園へ紅葉狩りドライブに行きました。

ちゃんとおしゃれをしてのお出掛けです。

あいにくの雨模様だったので、車窓観光になりましたが、紅葉トンネルは真っ赤に燃えてきれいでした。

ふる里や色鮮やかに紅葉狩り

私達のモットーは「自分らしく和やかに今を生きる」をテーマに人生のお手伝いをすることです。



車窓からの紅葉見物

ギャラリー城川へ

介護員 竹内 沙織

ギャラリー城川へ全国かまぼこ板の絵展覧会を見物に行きました。

秋の旅かまぼこ板の城川へ

ドライブ途中で鹿の川ダムに映る美しい紅葉も車窓観光しました。



かまぼこ板の絵展の会場で...

会場には1万点に近いかまぼこ板の絵が展示されていました。

利用者さんは自分達で制作した作品を見てうれしそうでした。

訪問ケアステーション春賀便り

募 集

ふれあいサービスに参加してみませんか？

ふれあいサービスとは？
介護保険外で介護や家事を行う
有償サービスです。

ご利用内容

・通院の介助
・外出時（買物・散歩）の付き添い
など

・調理・洗濯・掃除
・買物などの家事
・窓拭き・草引き
など

・安否確認・ゴミ出し・灯油入れ・ペットの散歩・えさやりなど

■お問い合わせ■

訪問ケアステーション春賀

電話 26-1186（担当 大西）

念頭のご挨拶

在宅介護支援センター春賀
訪問ケアステーション春賀
介護タクシー 春賀

所長 大西三枝

明けまして おめでとうございます。



旧年中は、各事業所の活動に対して温かいご協力とご理解をいただき、心よりお礼申し上げます。

私達の地域でも高齢化が急速に進んでおります。

本年の介護報酬の改定方針には「在宅生活支援の強化」が掲げられ、介護を受けてもできるだけ自宅での生活が続けられるように支援充実が見直しされようとしております。

ただ、自分や家族がいざ介護サービスを受けようと思ってもその仕組みが少々分かりづらいものでもあります。介護保険等のサービスを正しく上手に利用できるように、私達は相談・支援業務を行っております。ぜひ、ご相談下さい。

また、介護保険などで利用できない家事等を行うご利用者自費の「ふれあいサービス」も併せてご利用下さい。自分に合った介護がきっと見つかると思います。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

グループホーム はるか便り

防火訓練

所長 西本恵子

消防署立ち合いでデイサービスセンターとグループホーム合同の防火訓練を行いました。

● たこ足配線はないか？

● コンセントにほこりはないか？

● ストープのまわりに洗濯物を干してないか？

消防署の注意事項の説明を聞きました。

今日は火元を想定した防火訓練を行いました。



消火器の注意事項を聞く

リレー随想
私のこだわり

理事長 渦尻敬治郎



私には2つのこだわりがある。一つは体形。もう一つは好奇心を持ち続ける

ことである。人は年齢とともに体形が変化し脂肪が付きやすくなる。仕事柄、人前に出ることが多い私にとって、最初に他人が目にするのは体形である。アメリカでは自己管理が出来ない人は出世しない。それくらい体形を維持することは重要視されている。私も四十を過ぎてかつてと違い自己管理に苦労している。そこで毎日ウォーキングをしている。食べる量も腹八分目、間食はしないようにしている。次に好奇心であるが三十八歳からピアノを始めた。

一年間教室に通い、その後は独学で現在はベースそしてギターをもするようになった。年を取ると中々、新たなことに挑戦というのは抵抗があるようだが何か違うような気がする。一度きりの人生。何でもチャレンジし「悔いのない人生だった」と思えるようになりたい。そのためにも体形維持（健康管理）は必須である。

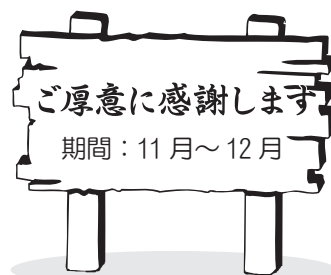
今回はグループホーム春の風、徳森利弘さんリレーします。

「介護の日」に思う

11月11日は国が定めた「介護の日」です。「いい日いい日」にかけて6年前に制定されました。



超高齢化時代となり平均寿命は延びています。しかし一方では、老々介護、認々介護が増えて長生きするには不安も沢山あります。また家族形態も今迄の2世帯同居型から老夫婦だけや、独居世帯が増え、いかに介護するかと言う「する側」の視点から、人生の集大成の場面をどう充実させるかと言う「される側」の視点に移ってきました。けれども高齢者が増え続ける中、介護現場では人手不足が深刻化しています。老若男女「支える側」にも「いい日」と思えるような仕組み作りが急がれます。



【敬称略】

- 金子長昭様 (春賀)
- 土井豊城様 (肱川町)
- 平高恵美子様 (内子町)
- 岩上アサ様 (愛南町)
- 薬師神忠男様 (八幡浜市)
- 菊池明美様 (八幡浜市)

- 竹内カメ子様 (伊方町)
- 山田エイ子様 (内子町)
- 池田正利様 (新谷)
- 三善地区社会福祉協議会様
- ボランテア
- 谷本一善様 (八多喜)
- 泉美佐子様 (〃)
- 山本 静様 (東宇山)
- 井戸スミ子様 (春賀)
- 立正佼成会大洲支部
- 大洲ふじかけコーラス
- 代表白石美子様

【順不同】

不在者投票

サービス管理責任者 樋口圭介

愛媛県知事選挙(11月13日)と衆議員選挙(12月9日)の期日前投票が大洲ホーム相談室で行われました。

選挙立会人は選挙管理委員会が選任した大野謙一様(深部部落総代)が同席され、厳粛



大洲ホームの不在者投票

に行われ
ました。
不在者投
票には利
用者19名
が清き一
票を投じ
ました。

編集後記

初日の出仰ぎて向かう

宮参り

本号は晩秋から正月にかけての暮らしの一端を切り取って編集しました。

今回も多くの方々に投稿を頂いて発刊することができました。ご協力に感謝します。